

～顔の見える関係づくり～

令和6年10月21日(月)

コミスク



第4号

小美玉市生涯学習課



コーディネーターが学校と地域の橋渡し役として、大活躍していますよ！

本市ではコーディネーターが各学校に3名程度います。(他市では1名が多い)



～コーディネーターの活動紹介～

小川北義務コーディネーター 山本 洋平さん、箱田 真梨子さん、久保庭 光恵さん



足洗い用の水 200ℓ 準備



一緒に田植えも

山本 洋平さん
子どもたちをサポートするため、一緒になって活動しました。田植えでは、みんな泥だらけになっても、とても楽しそうでした。子どもたちだけでなく、私自身も良い体験になりました。秋の収穫が楽しみです。

堅倉小コーディネーター 磯辺 寛さん、郡司 恵美子さん、浅野 亜希さん

郡司 恵美子さん
命を守るために専門家による熱中症予防学習や、「東日本大震災の震災の伝承」・「地域での協力」という願いから防災教室を企画しました。学習を通して、地域とのつながりも大切にしたいです。



保護者・地域の方も参加

大塚製薬さんとの熱中症対策学習会企画



防災教室の企画・運営

竹原小コーディネーター 稲田 弘さん、松村 美幸さん、宮下 亜紀子さん



家庭科学習支援 授業前の説明



家庭科学習支援



通信の作成

宮下 亜紀子さん
家庭科では、やり方で困っていた友達が積極的に手助けする姿が見られ、立派だなと感じました。また、竹小コミュニティ・スクール通信の作成にも関わることができ、楽しかったです。

小美玉クイズ

問1 小美玉マスコットキャラクター「おみたん」の誕生日は何月何日でしょう？

A 1月27日 B 3月27日 C 5月27日



2次元コード

答えは、小美玉市のコミュニティ・スクール ホームページにあるよ。

おみたん サマースクール



生涯学習課では、休日に地域の方からの協力を得て、子どもたちに豊かな体験をさせたいと考えています。そこで、今年度から「おみたんスクール」をスタートさせ、参加者から好評をいただきました。

7/20 プロから学バイラスト体験

～プロのイラストレーター京川 誠先生によるイラスト体験学習会～

広報おみたんの4コマ漫画を担当していた若手の先生方に協力いただきました。先生も含めてみんなでおみたんを描いた後、それぞれの作品を鑑賞しました。最後に自分の好きなイラストを描く活動を行いました。



先生方…自分の作品を見せながら自己紹介



先生の作品紹介



子どもたちの感想紹介

- ・自分はもともと絵が苦手だったけど、絵を描いたらなぜか夢中になりました。いつのまにか絵を描くことが好きになりました。
- ・いろいろな絵を一つの紙にいっぱい描けて楽しかったです。みんなの絵を見て、「こんな描き方があるんだな」と思いました。



参加者の作品

子どもたちの感想紹介

- ・先生が「上手だね。」と言ってくれたから、すごくうれしかったです。絵がもっと上手になりたいです。今日は本当に楽しかったです。友達の絵も上手だったし、先生の絵も上手でした。



保護者の作品



京川先生の感想

心に残る学習会に参加することができ、嬉しく思っています。たくさんの親子の参加と、また、次世代を担う若い人たちの協力に感謝です。これをご縁に人と人の繋がりを大切にして、地域をみんなで支えて行くことができれば、素晴らしいことだと思います。

保護者の方の感想

こんな描き方や表現があると知り、楽しい時間になりました。先生が息子のよいところをほめていただき、のびのび絵を描いていました。また、先生のサラサラとあっという間に上手な絵を描いてしまう姿に感激していました。先生方、ありがとうございました！



8/10 マイ箸(はし)を作ろう

～地元企業と連携した学習会～

いばらきコープさん、県央農林事務所さんに協力をいただき、「マイ箸を作ろう」の学習会を行いました。森林が果たす役割について学んだ後、木材を削って自分だけの「お箸」を作りました。



親子で協力

子どもたちの感想
森林の木材を成長させるために木を切って日光に当てたり、赤ちゃんの木を植えたりする活動をしていることを初めて知りました。
自分だけのオリジナルはしをつくれてうれしかったです。



お兄ちゃんすごい



保護者の方の感想
息子は初めてカンナを使いましたが、親子で協力して活動することができました。ひのきから自分だけのはしを作ることができました。

いばらきコープ 神長さん
小学生だとカンナを触るのは初めてですが、親子でも一緒に作業したので、スムーズに出来ましたね。夏の思い出の記憶に残ってもらえたら嬉しいです。



世界に一つだけの箸完成

講師
県央農林事務所の方

9/21 アイスクリームを作ろう



～専門家と連携した学習会～

おもしろ理科先生でも人気講師、稲野辺先生に協力をいただき、液体窒素を使って「アイスクリームを作ろう」の学習会を行いました。美野里中学校の1年生もサポーターとして協力！？



子どもたちの感想
アイス作りが楽しかったし、アイスがすごくおいしかった。液体窒素を机に置いて動くのが、びっくりした。



中学生サポーターが司会

子どもたちの感想
アイスクリームやペットボトルで作った浮沈子がすごくおもしろかった。実際に実験して、間近でみるのができたので、すごくうれしかった。



先生と学校運営協議会の交流会

昨年度に続き、すべての学校で先生と学校運営協議会委員による夏季交流会を実施しました。今年度は、コーディネーターが司会・企画など行いました。今後も先生と地域の方との関係づくりを大切に、子どもたちを全力でサポートしていきます。



玉里学園



納場小

防災スゴロクを使って、東日本大震災の様子についてお話をしました。当時小学生だった先生もいました。



竹原小



羽鳥小

～参加した先生の感想～

初めてこのような研修会に参加しました。アイスブレイクをはじめ、防災フェスティバルのことを一緒にお話でき、有意義な時間になったと思いました。

地域の皆様のお力をお借りして、これからも子どもたちの教育を充実させていけたらと思います。

地域の方と防災について話し合える貴重な機会となりました。学校のみでは無理なことでも、地域の方と協力すればできないことはないのではないかと思います。今後も子どもたちのために、地域の方と協力して取り組んでいきたいです。

～コーディネーターの感想～

学習支援のあり方について、先生方と直接話し合い、地域住民に協力を依頼したい点や支援時期や方法を具体的に話し合いました。運営委員と各先生方が膝をつき合わせてそれぞれの意見を出し合えたことで、お互いの親近感が増したように思います。みんなで考え創るコミュニティ・スクールの第一歩だと感じました。

羽鳥小コーディネーター 瀧澤 比佐乃さん



小川南小・中



小川北義務



美野里中

【お問合せ先】

小美玉市生涯学習課 担当 三澤・高野・大場
〒311-3492 小美玉小川4-1-1
TEL 0299-48-1111 (内線 2263)
FAX 0299-48-1199



堅倉小